庁 議 記 録

出席者：市長・副市長・教育長・市立病院副管理者・総務部長・市民部長・健康福祉部長・経済部長・建設環境部長・生涯学習部長・議会事務局長・経営管理部長・消防事務組合消防長（代理：総務課長）・総務課長・財政課長・企画課長・企画課秘書創生係長

説明員：学校教育課主幹

1. スケジュールの確認

- ・修正なし。

2. 各部からの報告・連絡事項

・総務部

- ・災害時職員初動マニュアルについて、資料を用いて説明。
→100年に一度、1000年に一度といった災害規模によって避難対象者数が変わるが、どのように判断するのか。(市民部長)
→災害規模の判断をする訳ではなく、洪水ハザードマップの浸水想定区域内にそれぞれの人数がいるということ。実際には、避難指示が出された区域の人が対象となる。(総務課長)
→文教対策部として、土別南中学校及び市民文化センターの避難所開設、運営が役割となっているが、人数が足りるか不安である。(生涯学習部長)
→実際に業務にあたる中で人数が足りないようであれば、対策本部に相談願いたい。(総務部長)
- ・6月分時間外勤務実績について、資料を用いて説明。
- ・岩尾内ダムの貯水率が本日現在で、37.4%となっている。これを受けて、18日(金)に渇水対策協議会の幹事会が開催される。協議結果については、次回の庁議で報告する。
- ・9月に行われる市長選及び市議補選について、来週の庁議で選挙事務従事者の依頼をさせて頂く。

・市民部

- ・なし。

・健康福祉部

- ・東京2025デフリンピックの全国キャラバンについて、資料を用いて説明。
- ・18日(金)に医療介護連携ネットワークのキックオフミーティングを開催する。

・経済部

- ・羊のまち侍しべつ2025夏まつりについて、資料を用いて説明。
- ・砂糖サマーフェスタ2025について、資料を用いて説明。
- ・1日現在の農作物の生育状況等について、天候は平年比で気温が高く、降水量、日照時間ともに多い状況である。水稻についてはやや早い、畑作物については平年並~やや早いで推移している。

・建設環境部

- ・なし。

・生涯学習部

- ・ハーフマラソン大会への協力に感謝申し上げる。当日の参加者は1,481人で全体での完走率は99.7%であった。天候に恵まれたこともあり7つの大会新記録が出ており、女子10kmではダイハツの松田瑞生選手がこれまでの記録を35秒更新する32分49秒で優勝した。男子ハーフでは、駿河台大学の古橋希翁選手が1時間2分36秒で、女子ハーフでは愛媛銀行の福田美空選手が1時間14分37秒で優勝した。また、救急搬送は0件、救護も軽傷が数件であった。
- ・博物館講座「ウチダザリガニを探してみよう」について、資料を用いて説明。

・市立病院

- ・10日(木)に3回目となる土別市立病院のあり方検討市民委員会を開催した。

・ **消防事務組合**

- ・ 昨日、市内において車庫を焼く火災があった。

・ **議会事務局**

- ・ なし。

3. 協議事項

- ・ 中学生のスポーツ・文化活動地域展開推進ガイドライン（案）について、担当課から資料を用いて説明。意見等があれば16日（水）中に連絡願う。

4. その他

- ・ なし。

5. 理事者確認・指示事項

- ・ 昨日のハーフマラソン大会は天候にも恵まれ、運営に関して参加者からの評価も高いスポーツイベントであった。ハーフマラソン大会については、職員の協力が不可欠であり来年度以降も協力をお願いするとともに、労いの言葉をかけて頂きたい。（市長）
- ・ 士別翔雲高校が甲子園出場をめざし、本日14:00から旭川龍谷高校と対戦する。（市長）
- ・ 台風が近づいており、今後の天候悪化が想定される。各自で災害に備えた行動確認を願う。（市長）